

幸まちづくり

『伝部会』あれこれ

幸小学校の前の通り 通称「商業通り」。
かつてここに県立松阪商業学校（現在の
県立松阪商業高等学校）があったことを知る
人も少なくなった。

体育館と小道を挟んで民家の奥 ちよつと
気になる廃屋がある。 羽目板の外壁
古風な腰高引き窓。
ひよつとすると・・・？

この疑問を「伝部会」の席で披露した。
「わあっ」とみんなが乗ってきた。

次の部会には早速報告が。
地元の人の話によれば、この建物は平野洋裁
学院の跡ということですが、それ以前のこと
については、定かではありません。今は個人
の所有らしいということです。

「歴史と文化を受け継ぐ幸」をテーマに掲げ
る伝部会では「幸校区の歴史と文化再発見の
会」を立ち上げました。

幸小学校遺跡、角屋七郎兵衛、幸地区の歴
史地名・・・そして伝説にスポットを当てた
「伝説シリーズ」は「堀面地蔵」「油屋町だら
だら坂の怪」と続き、今では、「油屋町・・・」
の紙芝居作りの計画も進んでいる。

これからも「歴史と伝統の街」幸校区に根
ざした活動を続けていくつもりです。
興味のある方は、是非ご参加ください。

—お知らせ—

- ◆ 「絆」部会
11月19日（月）午後7時～
幸公民館
- ◆ 「伝」部会
11月30日（金）午後7時～
幸公民館
「幸校区の歴史と文化再発見の会」を実施中
- ◆ 「住」部会
11月7日（水）午後7時～
幸公民館
- ◆ 「安」部会
11月12日（月）午後7時～
幸公民館

住部会の報告

- 7月4日（参加者 42名）
ゴミ問題についての学習会実施
- 8月30日（参加者 34名）
松阪市の清掃工場見学会実施



アンケートより「第一・第二・上川工場のゴミの流れがよくわかり、できるだけ節約・協力することが大切だと思った。」の声
★来春「幸発見！！みんなでワーク」を計画しております。皆様のご協力お願いいたします。

開催「いこいの広場」 絆部会

寒い時節の催しではありますが、下記の要領で計画致しました。ご参加お待ちしております。

日 時： 12月2日（日）
11時～14時まで
場 所： 幸公民館 2階
内 容： 手品・健康体操
会食・第一包括のお話し
対象者： 70才以上の高齢者
参加費： 500円
定 員： 20名
申込みは幸公民館
☎23-9549

幸笑顔の会(*^_^*)

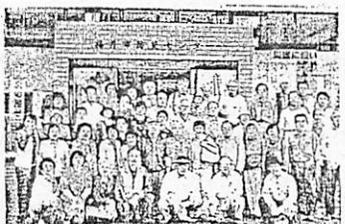
11月19日（月）14:50～16:10
幸小学校 屋内運動場
『地域のお年寄り子どもたちが
交流する楽しい会です。』
対象者： 65才以上の地域老人
申込締切： 11月12日（月）
申 込 先： 幸公民館
TEL 23-9549

編集後記

10月は多くの行事がありました。皆様ご協力ありがとうございました。

裏面も読んでください。

「福井市防災センター」視察報告
十月十一日（木）実施の福井市防災センター視察は、好評につき四十九名（大型バス満員）の参加がありました。
福井市は、昭和二十三年に福井地震や平成十六年の福井豪雨を経験され、市内の各小学校がそれぞれの地区の防災拠点と位置付けられており、防災資機材や避難物資の備蓄がされている事に感心し、松阪市との防災意識の違いを痛感させられました。
当日は、天候にも恵まれ、やや強行でしたが、有意義な視察ができましたこと、関係者の方にと、感謝いたします。



『街コン出あいの広場』 てんまつ記

『街コン』をやると宣言したのは3月25日「幸まちづくり協議会」発足集会の席上でした。まだ「街コン」でなく「婚活」という言葉が一般的でした。「街コンって？ なにをするの？」「言い出しっぺ」の活部会の会合はこんなことからスタート。全くの手探り状態でした。

弾みがついたのは5月1日の夕刊三重の記事でした。「高齢者にも婚活の道」「今秋商店街と老人クラブが協力」一面トップの大見出しに「これはもう後戻りできない」と緊禪一番。部会の論議も熱を帯びてきました。

思いがけずNHKからも取材の依頼がありました。担当記者の若さと熱意に引きずられるように延べ5日間50時間を超える取材にエキストラ？も含め「活部会」いや「幸まち協」あげての協力体制が組まれました。5月28日「ホットイブニングみえ」での生中継、続いての7月8日「おはよう日本」の全国放映は大きな反響を呼びました。「街コンは花盛り」とはいえ高齢者まで巻き込んだ『街コン』は聞いたことがない、というのが話題性を高めたようです。

マスコミ各紙にも大きく取り上げられ、事務担当の公民館は問い合わせや申し込みの対応に嬉しい悲鳴を上げるという状態が続きました。

「70過ぎとるけどええのか？」「松阪って初めてやけどどう行けばいいんですか？」「500円でいいのですか？よそのはもっと高いけど？」なかには「同じようなイベントを考えているので『運営のノウハウを学びたい』」という奇特な方も。因みにこの方は神戸市在住。当日も早朝からお越し頂きました。

「婚活」ではそっけない。これに代わるなにかよいネーミングはないかナーというつぶやき・・・そこで浮上した『街コン出あいの広場』が市民権を得たのもこのころです。

開催間近、大変な問題が指摘されました。トイレです。「レンタルで」という考えは設置費 人件費等で1基3万円超という試算に「ええっ！」。窮余の策は 日野町の市民活動センターまで「トイレ特急便」を走らせることに。このための駐車場もご近所の協力で用意できました。



雨天時に備え第二会場として「市民活動センター」を。万一、荒天で中止という事態には予備日を設定。「産業振興センター」を予約する等万全の？態勢で臨みました。

さて当日 雲ひとつない文字通りの秋晴れの下 県内外から集う男女22名ずつ。自己紹介カードを見せながらの2分間の語らいは余韻を残しながら 次のお相手にバトンタッチ。お互い初対面とは思えない歓談の輪があちらにもこちらにも・・・

盛り上がる会話『出あいの広場』めでたく誕生した相思相愛のカップル4組。当協議会から大輪の「カサブランカ」の花束と、老舗の奥様手造りの「プリザーブドフラワー」の花かごがお祝に贈呈されました。会場からは万雷の拍手に迎えられ満面の笑顔が。

当日の様子を9月27日付の夕刊三重は『市内外の44人の男女が・・・交流。10年ほど前に妻に先立たれたという高齢の83歳の男性は60代の女性とカップルに。「一人でいるより話し相手がいれば・・・今後食事でも・・・」 電話番号を交換した69歳の男性と78歳の女性のカップルも。又、今回の「街コン」に合わせ中心市街地の20店舗が参加者向けに「特別サービス」を提供・・・』と報じました。

近所の人の話では花束を抱えそぞろ歩くいくつかのカップルを見かけ「おめでとう」と声をかけていた人を見かけたそうです。

全国的に注目された今回の『街コン出あいの広場』が松阪の一大イベントとして根付くよう 明日に向けて『活部会 がんばるぞ！』

駄文の結びにあたり 市役所 公民館 商工会議所 商店街 老人クラブ 自治会などお世話になった方々に心から謝意を捧げます。